ICT園芸ハウス

(ICTによる園芸施設管理)

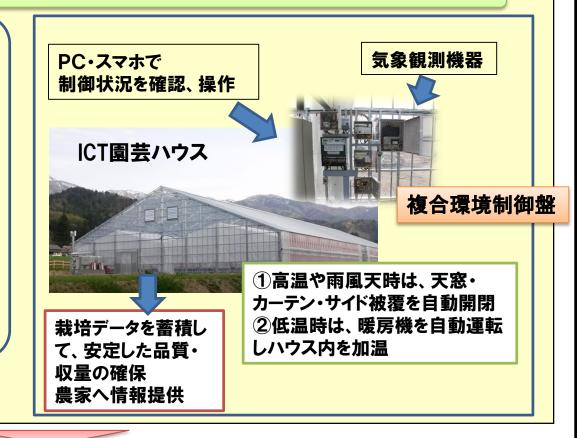
農業者の高齢化・担い手不足により、離農・未利用農地が増加する中、地域農業の衰退を防ぐには、新規就農者の確保・育成が急務となっている。このため、園芸に興味をもつ若者の研修の場としてICTを活用した先進的な園芸施設を平成29年度に整備した。

若手農業者の他、地域の学生からもICT農業を体験してもらえるよう学校とも連携を図っていく。

○ハウス規模:幅22m×奥行54m

面積1.188㎡(約360坪)

○栽培品種 :中玉トマト



自動換気・温度管理等により、天候の急変時にも無人での対応が可能スマホ等の端末で、自宅や遠隔地からでもハウス環境の確認・操作が可能

 \Rightarrow

生産者の負担軽減・新たなビジネス創出の可能性へ